



給食だより

2022年1月

大宮まぶね保育園

06-6955-4571

携帯 080-4249-5006

あけましておめでとうございます

新しい一年が、お子様にとって、また保護者の皆様にとって笑顔がたくさんになる年になりますよう、お祈り申し上げます。新しい年を迎え、気持ちを新たに子どもたちが元気に成長できる手助けとなる給食を提供致します。

今年も、ご家庭のご協力とご理解をいただきますようよろしくお願い致します。

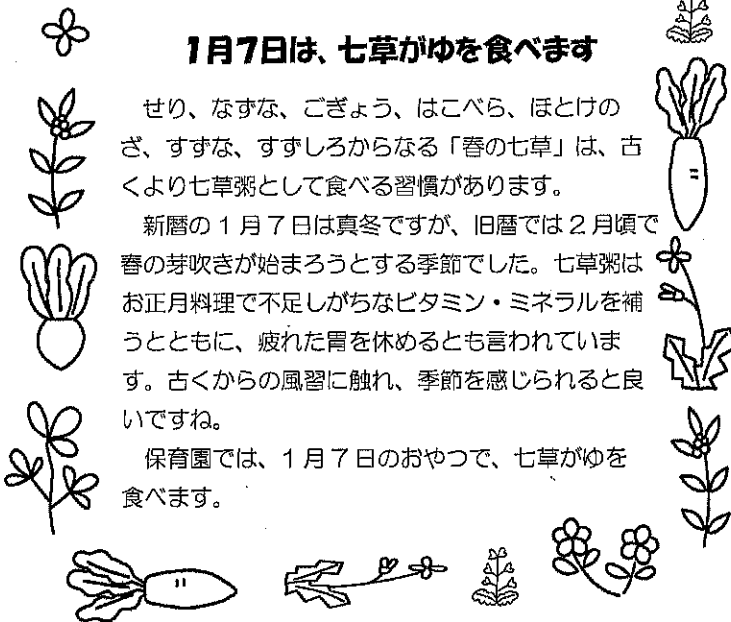


1月7日は、七草がゆを食べます

せり、なすな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すすな、すすしろからなる「春の七草」は、古くより七草粥として食べる習慣があります。

新暦の1月7日は真冬ですが、旧暦では2月頃で春の芽吹きが始まろうとする季節でした。七草粥はお正月料理で不足しがちなビタミン・ミネラルを補うとともに、疲れた胃を休めるとも言われています。古くからの風習に触れ、季節を感じられると良いですね。

保育園では、1月7日のおやつで、七草がゆを食べます。



12月の食育活動

とまと組…ゼリー作り

アルミカップに好きな果物を入れて、ゼラチン液を流し込んで作りました。見た目もきれいにできて、みんなで美味しく食べました★

みかん組…ぎょうざ作り

調味料と具材を混ぜて、ぎょうざの皮で包みました。包む作業は細かくて難しそうでしたが、ひとつひとつ包むことに慣れてきて、「見て見て！」と得意げに見せてくれました。

みんなおいしそうに食べていました♪

おせち料理



おせちは、漢字で「御節」と書きます。

お正月は1年の中でもとても大切な「節」の日

なので、お供えする料理を「節供料理」「御節供料理」と

いうようになり、それが縮まって「おせち」というようになりました。

- 田作り…かたくちいわしの子もで、むかし、田畑の肥料に使われていたことから豊作を願う意味が込められています。
- 栗きんとん…「金団」と書き、黄金色で縁起がよく財宝に恵まれるようにという願いが込められています。
- 昆布巻き …「喜ぶ」という言葉にかけて、正月の鏡餅の飾りにも用いられています。
- 黒豆 …黒は邪除けの色とされています。まめに働き、健康に暮らせるようにという願いが込められています。
- 数の子…ニシンの腹の子である数の子は、卵の数が多いことから子孫繁栄を願う縁起物とされています。

6日のおやつで
栗きんとんを食べます。